

特認校制度による転入学希望者を募集します

教育委員会では、子どもたちの学習環境の向上を図るため、平成19年度から一部の学校で「特認校制度」を実施しています。利用を希望する方は学校教育課へお問い合わせください。

特認校制度とは

児童数100人未満で、特色ある教育を行っている下記の3校に、市内のどこからでも通学できる制度です。

〈特色〉

- ・ 少人数でのきめ細かい教育
 - ・ 自然豊かでゆつたりとした教育環境
 - ・ 地域密着の特色ある伝統・行事の体験
- 〈入学許可基準〉
- ・ 1年以上通学する
 - ・ 保護者の責任のもとで登下校できる
 - ・ 学校の教育方針に賛同できる

※転入学希望校での面談が必要で、面談の結果によっては、転入学許可ができません。各学年とも受け入れ児童は5人以内で、定員を超えている場合は、面談後に公開で抽選を行います。

※申請をすれば、特認校(卒業した小学校)の指定中学校へ進学できます。

〈特認校制度の申請手続き〉

平成28年4月からの転入学については、事前に希望校の見学を行ったうえで、10

月30日までに市役所学校教育課(東館11階)で申請手続きをしてください。

〈合同説明会を開催します〉

特認校制度についての合同説明会を開催します。制度の概要、3校の特色ある教育活動について説明します。

とき 10月14日(水)午後7時 **ところ** 市役所講堂(東館13階) **その他** 申込者が少ないときは、合同説明会を中止し個別対応

をする場合があります **申し込み** 9月30日までに教育政策課(☎51・2819)

特認校3校の紹介

特認校では、長期休業期間などを除き、午後6時まで(高山小は午後5時30分まで)放課後子ども教室に、子どもを預けることができます。

■下条小学校(児童数97人)

地域の協力のもと、農業体験学習を中心とした「食農教育」を推進しています。「すくすく下条っ子農園」や「教材園」での野菜作り、「キラキラ豊作水田」での米作りを通して、食の大切さや作物ができるまでの苦労、収穫の喜びを体験できます。

問い合わせ

教育政策課(☎51・2819)、学校教育課(☎51・2817)、
下条小学校(☎88・2350)、賀茂小学校(☎88・0400)、
高山小学校(☎88・0008)
※見学などを希望する方は、事前に学校教育課へお問い合わせください

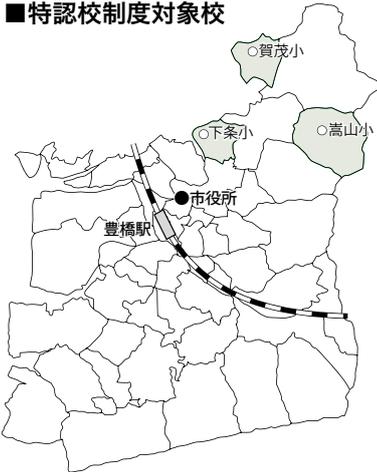
■高山小学校(児童数88人)

山や川、田畑などの豊かな自然環境の中で、小規模校の特性をいかした縦割り活動などを通して、人間関係を深めるようにしています。米作り、ホタルの人工飼育、シイタケ栽培、ジャガイモ掘り、そば打ちなど、体験を重視した学習を行っています。また、市の委嘱を受け、ICT(情報通信技術)を活用した学習指導の研究を行っています。

■賀茂小学校(児童数69人)

豊かな自然と温かな地域に育まれた豊橋で一番小さな学校です。土に触れ、地域に学びながらの食農体験、笑顔溢れる縦割り活動や丁寧な少人数指導など、心通う取り組みを通して、生きる力を育てています。

■特認校制度対象校



田植えの前に全校児童でどろんこ体験をしているようす(賀茂小学校)



地域の方と協力した田植えのようす(高山小学校)



「すくすく下条っ子農園」で枝豆の苗を定植するようす(下条小学校)

情報ひろば

催し情報

催しの開催期間中でも、施設の休館日などがあります。詳しくはお問い合わせください。

豊橋市の「ほの国子どもパスポート事業」対象施設
総合動植物公園、市民プール、視聴覚教育センター(プラネタリアム)、自然史博物館、美術博物館、二川宿本陣資料館、青少年センター(体育館)、子ども未来館(まち空間)
※詳細は各施設にお問い合わせください

楽しむ・学ぶ

普通救命講習

とき: 10月10日(土)午後1時30分～4時30分
ところ: 中消防署(東松山町)
対象: 中学生以上
内容: 急病や事故など応急手当が必要な場面で、適切な対応ができるよう知識、技能を身に付けます
定員: 30人(申込順)
受講料: 無料
その他: 受講者には修了証を交付。受講後2年以上を経過する方も、救命技能の維持向上のため再受講をおすすめします
申し込み: 9月15日から中消防署(☎52・0119)



であい ふれあい 福祉まつり 50th

とき: 10月3日(土)午前11時～午後3時(雨天決行)
ところ: 岩西保育園などの豊橋市福祉事業会内施設(高師町字北原)
内容: 模擬店、遊びの広場、リサイクルバザー、スタンプラリー、もち投げ、自主製品販売、わくわくステージ(田楽座 ええじゃないか豊橋伝播隊DOEEなど)
問い合わせ: (福)豊橋市福祉事業会(☎62・0018)、市役所障害福祉課(☎51・2347)

秋の汐川干潟自然観察会

とき: 10月11日(日)午前10時～正午※雨天中止
ところ: 汐川干潟(杉山町字福住)
対象: どなたでも(中学生以下は保護者同伴)
内容: 干潟の保全の意識を高めるため、田原市と共同で野鳥や干潟の生き物の観察会を行います
定員: 50人(申込順)
参加料: 無料
持ち物: 長靴、タオル、帽子、飲み物、筆記用具
申し込み: 9月30日までに代表者の郵便番号・住所・氏名・電話番号、参加者全員の氏名・年齢を田原市役所環境政策課(〒441-3492 住所不要☎0531・23・3541☎0531・23・0180 ☎kankyo@city.tahara.aichi.jp) 問い合わせ: 田原市役所環境政策課、豊橋市役所環境保全課(☎51・2385)

オレンジプラザ車座集会 思い出サルベージ活動報告

とき: 9月26日(土)午後1時30分～3時
ところ: カリオンビル(松葉町二丁目)
内容: 東日本大震災の津波で流出し持ち主不明となった写真を、情報技術を駆使して持ち主に返す「思い出サルベージ」活動の報告とボランティア活用についてのお話です
講師: 田代光輝さん(慶応義塾大学政策・メディア研究科特任准教授)
定員: 15人(申込順)
参加料: 無料
申込先: オレンジプラザ(☎56・5160)

わくわく体験講座 防災講座とワークショップ

とき: 10月24日(土)午前9時～午後1時
ところ: 青少年センター(牟呂町字東里)
対象: 当センター近隣校区在住の方など
内容: AED講習、避難所持ち出し品ゲーム、起震車体験などを通して、防災に役立つ知識を学びます
定員: 100人(申込順)
受講料: 無料
申し込み: 9月15日から青少年センター(☎46・8925)



さくらピア 各種イベント

さくらピア相談室

講演会 めざせ!すっきり生活!!
とき: 10月16日(金)午前10時～正午
内容: 快適な生活を送るためのヒントを紹介し
講師: 河合妙子さん(整理収納アドバイザー)
定員: 80人(申込順)
参加料: 無料
申し込み: 9月15日午前9時から、さくらピア(東新町☎53・3153☎53・3200)

さくらカフェ きのこの話

とき: 10月23日(金)午後1時30分～3時
対象: 市内在住の3障害の手帳(身体障害者・療育・精神障害者保健福祉手帳)所持者(重度障害者は介護者同伴)と家族、友人
内容: きのこについて、講師から楽しい話を聞いて、きのこ汁を味わいます
講師: 西川収示さん(きのこアドバイザー)
定員: 30人(申込順)
参加料: 350円
申し込み: 9月15日午前9時から、さくらピア(東新町☎53・3153☎53・3200)※手話通訳、要約筆記などが必要な方はお申し出ください

トワイライトライブ

とき: 10月24日(土)午後5時～6時30分
内容: ウクレレライブとフラダンスの夕べ
出演: ウクレレクラブ、フラダンスサークル「アロアロ」
入場料: 無料
申し込み: 不要
[共通事項]ところ: さくらピア
その他: 詳細はホームページ(<http://hosyoren.jp/sakurapia/>)参照

アクアリーナ豊橋 ベビーマッサージ

とき: 金曜日(当施設指定日。月2回)午前11時～正午
ところ: アクアリーナ豊橋
対象: 2か月～1歳児と保護者
内容: マッサージで赤ちゃんの体の変化や成長を感じることができます
定員: 12組(申込順)
受講料: 月額2,570円(別途事務手数料など必要)
申し込み: 9月15日から直接、受講料、印鑑、写真2枚、口座番号の分かるものをアクアリーナ豊橋(神野新田町字メノ割☎31・4781)

